

キャラクター名
セム=シン・クロード

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ ハヌマーン		ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	宇宙飛行士
	オプション		年齢	18歳	性別	男
覚醒	無知	衝動	飢餓	初期侵食率	33	%
出自	結社の一員	経験	大勝利	邂逅	幼子	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	1	0	0			1	行動値	33
感覚	4	1	3			8	(非装備時)	33
精神	2	0	0			2	戦闘移動	38
社会	1	0	0			1	全力移動	76

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	9		射撃	1		RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
メジャー/リアクション↓↓		0				
光の舞踏+切り払い(リアクション)	白兵	8r+9				白兵を感覚で行える光の舞踏と、ドッジを白兵で行える切り払いのコンボで可能でしょうか？
光の舞踏+音速攻撃(メジャー)(光の剣装備)	白兵	10r+9	3	5		白兵を感覚で行う。ダイス+LV
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
情報収集チーム	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
神速の担い手<スピードスター>	P	N		
オタサの姫	P 執着	N 偏愛		
地球の皆	P 庇護	N 隔意		
オタク	P	N		
アララト	P	N		
アララト(惑星)	P	N		
ビーフシチュー	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 6

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
先手必勝	5	-	常時	-	自身	自動	-	
効果: 【行動値】を+[LV×3]。基本侵食率+4								
コンセプト:インハイ	2	2	Xジャー	-	-	-	-	
効果: クリティカル-LV								
スピードスター	1	5	セットアップ	至近	自身	自動/-	DDイス	
効果: ラウンド間、あなたが次に行う攻撃の攻撃力に+[あなたの【行動値】]する。このラウンド間はリアクションができない。1シーン1回。								
光の舞踏	1	2	Xジャー/リアクション	武器	-	白兵	-	
効果: 卓越した感覚で近接戦闘を行うエフェクト。研ぎ澄まされたその感覚はあらゆる間合いを支配可能とする。このエフェクトを組み合わせた判定は【感覚】で判定を行える								
光の剣	1	2	セットアップ	至近	自身	自動/-	-	
効果: 白兵武器作成。命中: 0、攻撃力[LV+4]、ガード値: 3、射程: 至近								
戦いの予感	3	2	セットアップ	至近	自身	自動/-	-	
効果: 【行動値】を+[LV×10]。1シナリオ1回。ラウンド進行の最初のラウンドにのみ使用可能。								
獅子奮迅	3	2	Xジャー	武器	-	対決/白兵	-	
効果: エフェクトを組み合わせた攻撃ダイス+LV個								
幻影の騎士団	3	2	セットアップ	至近	自身	自動/-	-	
効果: そのラウンド間、あなたが行う攻撃の攻撃力+[LV×3]する、ただし、この効果はあなたが1点でもHPダメージを受けると終了する。								
マシラのごとく	3							
効果:								
マスヴィジョン	3							
効果:								
	★							
効果:								
効果:								
効果:								

モチーフ: スター●オーズ

人類の未知なるエネルギー「モエ」を司り、二刀対の光刃の剣「セイバリウム」を用いて戦う、愛と正義の守護者「オタサの騎士」。古来より脈々と伝わる武芸「オタ=ガイ」を極めし「オタサの騎士」が、「モエ」をその身に宿す「オタサの姫」と邂逅するとき、「オタサの騎士」は「モエ」のパワーを得てどんな奇跡でも起こせるとされている。しかし、現代では「オタサの騎士」は廃退の一途を辿っている。

セムシンは最年少で「オタ=ガイ」を極めし者「マスターサムライ」の称号を得た「オタサの騎士」である。年若いながらもUGNエージェントとして数々の功績をあげている実力者。「モエ」を極めるために「オタサの姫」を求めると、女の子を見かけると声をかけずにはいられないのが玉に瑕。口説き文句は「君が僕の求める”姫”なのかな？」

オタサの騎士…「モエ」を司り、二刀対の光刃の剣「セイバリウム」を用いて戦う愛と正義の守護者。エフェクトにより二刀対の光刃「セイバリウム」を出せる持つ者だけになれるという特別な騎士。「モエ」を修得することによって人類最強の力を得られるとされているが、「モエ」のパワーは科学的根拠に乏しく、現在はほとんど信じられていない。(小規模な変な宗教みたいなのは扱いたいのかなと思います。)

モエ…人類の未知なるエネルギー。「オタサの騎士」の間ではどんな奇跡も起こせる人類最強のパワーと言われているが、詳しいことは現代の科学技術をもってしても解明されていない。古来、オタサの騎士は「モエ」を操ることで絶大な力を得ていたという。「モエ」に至るための道が「オタ=ガイ」と「オタサの姫」である。